◆企 画 名Welcome to Peer 2021

日 程 2021 年 6 月 26 日 (十) 9:30~15:40

場 所オンライン上(ウェブ上)

参加者数 34 名 (うち、ピア・サポータ 17 名、研修生 15 名、学生支援室 TA2 名)

目 的

- ・ピア・コミュニティの学生が正課外活動における学び方を学び、主体的・自律的に行動 する力を身に付け、創造力を養い、思考を柔軟にし、協働的に行動する力を身に付ける こと
- ピア・サポートの概要を理解すること
- ・ピア・コミュニティで活動していくうえで、必要な知識を身に付けること
- ・ピア・コミュニティの学生同士が、親睦を深めること

内 容

- ・第一部では社会人基礎力、ピア・コミュニティについて説明した。
- ・第二部ではピア・コミュニティのサポート体制と企画実施までの流れについて、備品や 施設について説明し、わかった。
- ・第三部ではインプロヴィゼーションを行った。
- ・第四部では交流会を行った。

効 果

- ・一部では、ピアについての説明を聞いて、ピアについて知ることができた。
- ・二部では、実際にピア活動を行う上での手順や、使える物がわかった。
- ・三部では、インプロを行うことでリラックスできて活発に参加できた。
- ・四部では、ゲームを行うことで仲良くなれた。

改善点

- ・広報をより早く開始し、参加者の増加を目指す。
- ・広報に SNS を使用する。また、今後企画する際は、Canva などを使用しポスターのクオリティ向上を目指す。
- ・プレゼンは一人ずつ話すと説明感が強くなってしまう。各セクションのプレゼンを複数 人で会話するように行うことで雰囲気を柔らかくし、参加者の心的負担の軽減を目指す。

感 想

- ・コロナ禍でのイベントだったため、対面での会議や共同作業が一度も出来なかったが全 員で連携してきちんと終えることが出来た。
- ・それぞれが自分の役割を果たし、また交流会ではいろんなコミュニティの人たちと関わることが出来たので、これを機にもっと交流を増やしていろんなところで助け合って行けたら今以上にいいピア・コミュニティになっていくと思う。
- ・次のイベントでは3での良かった点や4の反省点を踏まえてよりよいイベントに出来たら良いなと思った。